



～ 第6回 XMLコンソーシアムWeek ～

Webサービス実証部会

WebOSが造る次世代アプリケーション基盤

WebOS間アプリケーション連携の実際

～ eyeOS編 ～

2007年5月22日

メタデータ株式会社

太田健介



Agenda



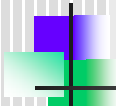
- 概要
- eyeOSと他WebOSの連携
- 開発したアプリケーションについて
- デモの概要
- デモ
- eyeOSの裏側
- まとめ



概要



- WebOSの将来的な使い方を見据えて、複数のWebOS間で連携を行う。
- 例として、eyeOS上のアプリケーションにYouOS上のファイルを読み込み、eyeOS上のアプリケーションで表示する。



eyeOSと他WebOSの連携



■ 外部 eyeOS

外向けのAPIは特に用意されていないが、イレギュラーな方法で既存のアプリケーションの機能をAPI的に呼び出すこともできる。

➡ 後ほど紹介

■ eyeOS 外部

eyeOS上のアプリケーションからリクエストを発行できれば、外部APIを呼び出して使用することができる。

➡ PHPで実装するなど

開発したアプリケーションについて



- eyeOS上のアプリケーションでYouOSにログインし、YouOS上のファイルを読み込む。
- 読み込んだファイルの内容をeyeOS上のアプリケーションで表示する。
- ロジック部はPHP、UI部はHTMLとJavaScriptで構築。

デモの概要

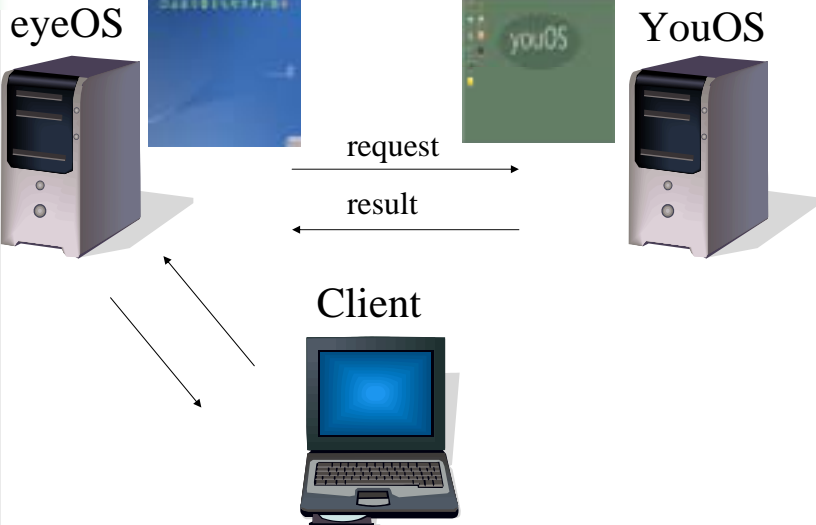


図1: デモの環境

Demo

eyeOSの裏側(1/3)

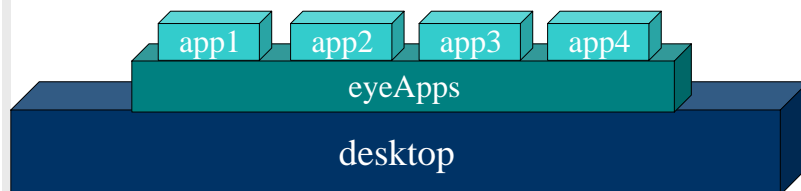


図2: eyeOSの動作コンセプト

- eyeAppsによって個々のアプリケーションを管理する。(インストール/アンインストール)
- 実際は個々のアプリケーションのパッケージを配備しているだけ。
- フォルダを削除すればアンインストールできる。



eyeOSの裏側(2/3)



XML Consortium



図3 : eyeCalcの起動

`desktop.php?a=eyeCalc.eyeapp`

- アプリケーションを起動するとURLが更新される。
- ページ全体がリロードされている。(not AJAX)



eyeOSの裏側(3/3)



XML Consortium

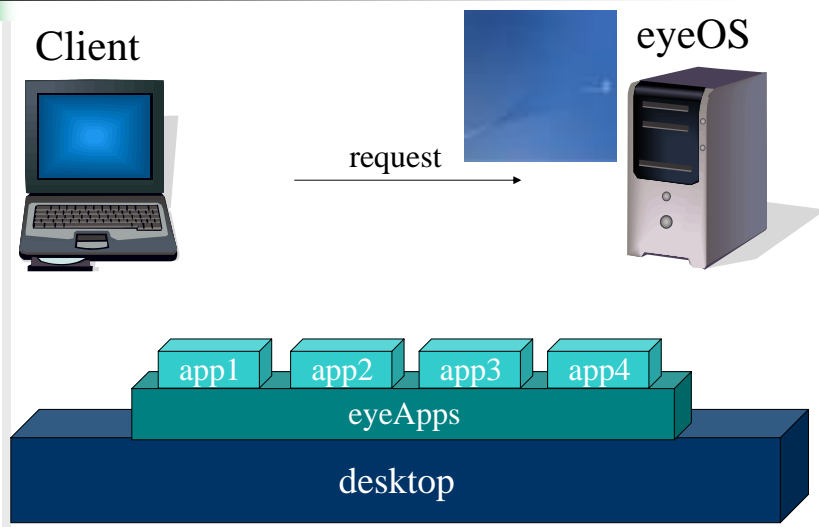


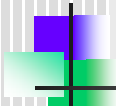
図4 : eyeOSの裏側



まとめ



- eyeOSは比較的小規模なパッケージのため、全体像が把握しやすい。
- 自前サーバ上で動作可能なので、自作WebOSのベースとして使える。
- カスタマイズが自由に行えるので、調査研究に適している。
- eyeOSと他のWebOS間で連携が可能なが実証された。



Thank you for listening.

